NPO法人こんぶくろ池自然の森

2021年　調査班活動報告書
観察会＆植生調査

実施日時　6月20日　（日）　9:00～14:00
天候:　曇
報告者:　橋本谷弘司

作業内容　(1/2)

1

観察会

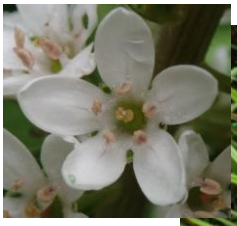
4名（お子様一人を含む）の方にご参加頂きました。
季節の植物等を観賞して頂きました。昆虫やキノコなどを見つける子供の目には感心させられます。

参加者の皆様

コブシの実
「あれは何ですか」とよく聞かれます。成熟すると赤くなります。

コムラサキ
近縁種のムラサキシキブより遅れて開花します。

ノジトラノオ
白い小さな花が密につき10～30cmの花穂は、垂れ下がります。



イヌヌマトラノオ
ヌマトラノオとオカトラノオの交雑種です。

コクラン
花色は黒褐色で黒蘭という。比較的薄暗い疎林の林床を好みます。

イヌビワ
雌雄異株で、雄と雌の花嚢は同形です。

ムラサキニガナ
下向きに濃い紅紫色の花を咲かせます。

頭部

オオミスジコウガイビル
陸上の湿った所に生息する紐状の動物。
雨上がりであったので、あちこちで徘徊していました。背面に3本の線があります。

ヤマナメクジ
雨の日は昼間も出てきて活動します。
キノコが好きで食べているところです。

リクガイの仲間
海から陸上へ進出した貝類です。

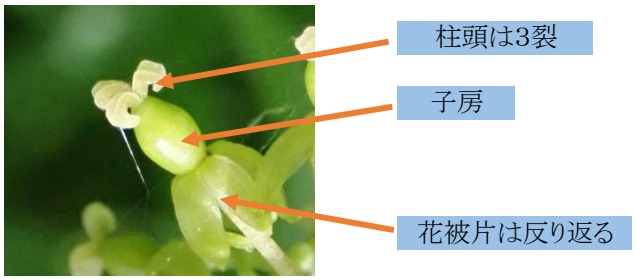
ヒダリマキマイマイ
カタツムリの殻の巻き方は、大部分の種は右巻きですが、当園のカタツムリはヒダリマキが多いようです。

コガネグモ（腹側からの写真）
日本を代表する大型の美しいクモです。

ナナフシモドキ
細長い体で、その姿は葉や枝などの植物体に擬態しています。

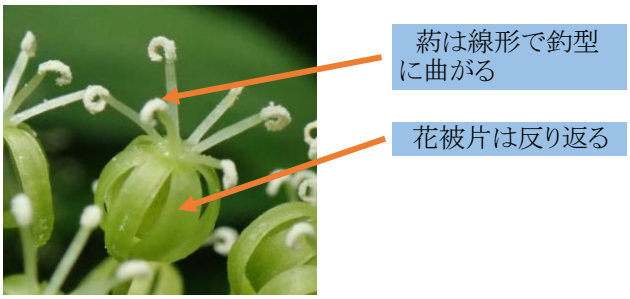
○ **シオデ**
シオデは雌雄異株です。

雌　花



雌　花

雄　花



雄　花

2 開花株数確認

(1) **コクラン**：　193株　（昨年は134株）

(2) **イヌヌマトラノオ**：　2株、なお7株は生育中

(3) **ムラサキニガナ**：　1株、なお5株は生育中